

Orchestra Series No.54

オーケストラ・シリーズ No.54

会場/東京芸術劇場コンサートホール

共通Lコード 31662

開場(ロビー開場)は開演の1時間前

読響

1/27金 19:00開演  
18:00ロビー開場

読売日本交響楽団

指揮/米田覚士 ピアノ/若林 顕

ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第3番 二短調 作品30  
チャイコフスキー:交響曲第4番 へ短調 作品36



**米田覚士 Satoshi Yoneda**  
1996年岡山市生まれ。2016年東京藝術大学音楽学部指揮科に入学。2020年3月同大学を卒業。平成30年度安宅賞受賞。指揮法を小田野宏之、高関健、ピアノを長瀬智弘の各氏に師事。2021年10月、第19回東京国際音楽コンクール<指揮>に入選(日本人最高位)・奨励賞受賞。2022年にNHK交響楽団、札幌交響楽団への客演を果たした。

**若林 顕 Akira Wakabayashi**  
ベルリン芸術大学などで碩学を積む。20歳でプゾーニ国際ピアノ・コンクール、22歳でエリザベト王妃国際コンクールで第2位入賞の快挙を果たし、一躍脚光を浴びた。その後国内外の名門オーケストラや巨匠との共演、室内楽やソロ・リサイタル等、第一線で活躍し続けている。多数のCDでも極めて高い評価を得ている。



2/6月 19:00開演  
18:00ロビー開場

日本フィルハーモニー交響楽団

指揮/坂入健司郎 チェロ/北村 陽

ドヴォルザーク:チェロ協奏曲 口短調 作品104  
ドヴォルザーク:交響曲第8番 ト長調 作品88



**坂入健司郎 Kenshiro Sakairi**  
まさに新星登場を予感させる逸材。2008年より東京ユヴェントス・フィル、2016年より川崎室内管を主宰。2021年の名古屋フィルとの共演は、記憶に残る熱演となり話題を集めた。2022年には日フィル、仙台フィル、読響、新日本フィル、大阪響に客演。今後は神奈川フィル、名古屋フィル、愛知室内、九響などに客演を予定している。

**北村 陽 Yo Kitamura**  
2004年生まれ。2022年第18回ハチャトゥリアン国際コンクール第2位入賞。2017年、第10回若い音楽家のためのチャイコフスキー国際コンクール優勝。堤剛、山崎伸子、太田真実、故ギア・クオシヴィリ各氏に師事。使用楽器は、上野製薬株式会社より貸与されている1688年製「カッシーニ」。



2/7火 19:00開演  
18:00ロビー開場

東京フィルハーモニー交響楽団

指揮/三ツ橋敬子 ヴァイオリン/岡本誠司

メンデルスゾーン:序曲「美しいメルジーネの物語」作品32  
メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64  
メンデルスゾーン:交響曲第4番 イ長調 作品90「イタリア」



**三ツ橋敬子 Keiko Mitsuhashi**  
東京藝術大学及び同大学院を修了。第10回A.パドロット国際指揮者コンクールにて日本人として初めて優勝。第9回A.トスカニーニ国際指揮者コンクールにて女性初の受賞者として準優勝。2021年4月、コロナ禍においてNHK交響楽団デビューを飾り、その堅実な解釈力と手腕に対し各方面より称賛を得た。

**岡本誠司 Seiji Okamoto**  
第19回J.S.バッハ国際コンクールにてアジア人で初めて優勝、また2021年ARDミュンヘン国際音楽コンクールヴァイオリン部門第1位など入賞歴多数。現在はクロンベルク・アカデミーに在籍し、日本及びヨーロッパでソリストとしてはもちろん室内楽など精力的に演奏活動を行っている。



2/14火 14:00開演  
13:00ロビー開場 昼間の公演

東京交響楽団

指揮/石崎真弥奈 ピアノ/亀井聖矢

ワーグナー:楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」  
~第1幕への前奏曲  
ショパン:ピアノ協奏曲第2番 へ短調 作品21  
ベートーヴェン:交響曲第7番 イ長調 作品92



**石崎真弥奈 Mayana Ishizaki**  
東京音大及び同大学院にて指揮を学ぶ。2012年「東京国際音楽コンクール(指揮)」において入選(1位~3位なし)、同時に聴衆賞を受賞。2016年PMFのコンダクティング・アカデミーに選出され、ジョン・アクセルロッド氏に師事。2017年「ニーノ・ロータ国際指揮者コンクール」でニーノ・ロータ賞(優勝)及び聴衆賞を受賞。

**亀井聖矢 Masaya Kamei**  
2001年生まれ。日本音楽コンクール第1位及び聴衆賞受賞。ピティナ特級グランプリ及び聴衆賞受賞。2022年、マリア・カナルス国際ピアノコンクール第3位。ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールセミファイナリスト。これまでにNHK交響楽団、東京シティ・フィル、東京フィル、東京交響楽団など、国内の主要オーケストラと共演。現在、桐朋学園大学4年在学中。



2/22水 14:00開演 13:00ロビー開場 昼間の公演 TOKYO CITY PHIL

## 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

指揮/藤岡幸夫 ソプラノ/小林沙羅

ヴェルディ: 歌劇「運命の力」序曲  
 プッチーニ: 歌劇「蝶々夫人」ある晴れた日に  
 プッチーニ: 歌劇「トゥーランドット」お聞きください王子様  
 ヴェルディ: 歌劇「椿姫」不思議だわ〜花から花へ  
 シューベルト: 交響曲第8番 ハ長調 D.944「ザ・グレート」他



© Shin Yamagishi

**藤岡幸夫 Sachio Fujioka**  
 1994年ロンドン「プロムス」にデビュー後多くの海外オーケストラを指揮。東京シティ・フィル首席客演指揮者としての活動は毎回大きな注目を集め、首席指揮者を務める関西フィルとは2023年に24年目のシーズンを迎える。BSテレ東『エンター・ミュージック』(毎週土曜朝8:30)に指揮・司会として出演中。

**小林沙羅 Sara Kobayashi**  
 東京藝術大学大学院修了。2010〜2015年ウィーンとローマにて研鑽を積む。2012年ブルガリア国立歌劇場で欧州デビュー。2018年NHKニューイヤーオペラコンサートや、多くの劇場、話題作への出演を重ね今最も勢いのあるソプラノとして注目されている。2019年自身3枚目のアルバムをリリース。2017年第27回演出光音楽賞、2019年第20回ホテルオークラ賞受賞。



© NIPPON COLUMBIA

2/28火 19:00開演 18:00ロビー開場 NEW JAPAN PHILHARMONIC 50th Anniversary 1972-2022

## 新日本フィルハーモニー交響楽団

指揮/角田銅亮 ヴァイオリン/服部百音

チャイコフスキー: 歌劇「エフゲニー・オネーギン」  
 作品24より「ポロネーズ」  
 チャイコフスキー: ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品35  
 シベリウス: 交響曲第2番 二長調 作品43



© Hikaru Hoshi

**角田銅亮 Kosuke Tsunoda**  
 東京藝術大学大学院指揮科・ベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。これまでに、ベルリン・コンツェルトハウス管、ブランデンブルク響、札幌、N響、読響、都響、東響、東京フィル、日本フィル、名古屋フィル、京響、大阪フィル等と共演。セントラル愛知交響楽団常任指揮者及び仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者。

**服部百音 Moné Hattori**  
 10歳でリンスキ・ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリンコンクールで史上最年少第1位他、多数の国際コンクールでグランプリを受賞。新日鉄住金音楽賞、岩谷時子賞、アリオン桐朋音楽賞、服部真二音楽賞、ホテルオークラ音楽賞、出光音楽賞を受賞。現在はN響、読響、東フィルはじめ国内外で数々の演奏活動を行っている。



3/7火 19:00開演 18:00ロビー開場 NHK SO NHK SYMPHONY ORCHESTRA TOKYO

## NHK交響楽団

指揮/梅田俊明 ピアノ/吉川隆弘

ベートーヴェン: ピアノ協奏曲第3番 ハ短調 作品37  
 ベートーヴェン: 交響曲第3番 変ホ長調 作品55「英雄」



© 三浦興一

**梅田俊明 Toshiaki Umeda**  
 1984年桐朋学園大学音楽学部卒業。1986年同研究科修了。1986年よりウィーン国立音楽大学指揮科に留学。N響、読響、都響、日本フィルを始め数々の国内主要オーケストラと共演を重ね、的確な棒さばきと音楽に対する誠実な姿勢で信頼も厚い。東京藝術大学非常勤講師で後進の指導にもあたっている。

**吉川隆弘 Takahiro Yoshikawa**  
 イタリア、ミラノを拠点に活躍するピアニスト。イタリアではミラノ・スカラ座管弦楽団、スカラ・フィル、ジュゼッペ・ヴェルディ交響楽団他と共演。幅広いレパートリーでの録音への評価も高い。N響との初共演は「Music Tomorrow 2021」。間宮芳生《ピアノ協奏曲第2番》で渾身のソロを聴かせた。今回は2度目の共演となる。



© Tetsuo Sakou

3/9木 19:00開演 18:00ロビー開場 都響 音楽監督 大野和士

## 東京都交響楽団

指揮/和田一樹 ピアノ/小山実稚恵

ベートーヴェン: ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調 作品73「皇帝」  
 ベートーヴェン: 交響曲第5番 ハ短調 作品67「運命」



© RINZO

**和田一樹 Kazuki Wada**  
 第6回アカレスト国際指揮者コンクール準優勝後、ヤシ・モルドヴァ・フィルを指揮してヨーロッパデビュー。「最年少最優秀客演指揮者」の称号を受ける。ドラマ「のだめカンタービレ」映画「マエストロ」等で音楽監修の他、玉木宏、竹中直人、西田敏行、葵わかなに指揮指導を担当。これまでに都響、新日本フィル、東フィル、日本フィルなど国内外で指揮。

**小山実稚恵 Michie Koyama**  
 チャイコフスキー、ショパンの二大コンクールに入賞した唯一の日本人。ベルリン響、ロイヤル・フィル、チャイコフスキー・シンフォニー・オーケストラ、BBC響、モントリオール響などの国内外のオーケストラ、国際的指揮者との共演も数多い。協奏曲のレパートリーは60曲を超える。CDはソニーから32枚目をリリース。著書に「点と魂と」。2017年度紫綬褒章受賞。



© ND CHOW